

練習試合 2015 年 7 月 11 日 矢掛高校 V S 神戸国際高校 @矢掛球場

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
神戸国際	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
矢 掛	0	0	0	0	0	0	0	1	×	1

矢 山木拓馬 — 小出

矢掛高校の先発は 3 年生右腕の山木拓馬（美星中）

- 1 回表、神戸国際高校の攻撃。山木拓馬の好投により三者凡退と好調の立ち上がりを見せる。
- 1 回裏、矢掛高校の攻撃。先頭の林（真備東中）が粘るも内野ゴロとなる。続く打者も相手投手の好投により二者連続の空振り三振に倒れる。
- 2 回表、神戸国際高校の攻撃。二死から中越二塁打を放たれるも、次打者を抑えピンチを脱する。
- 3 回裏、矢掛高校の攻撃。先頭の水川（矢掛中）が中前打を放つ。続く小出（矢掛中）の犠打で二進。一死二塁の先制点のチャンスとなるも、空振り三振、と内野ゴロに倒れチャンスをものにすることができない。
- 4 回裏、矢掛高校の攻撃。先頭の片岡（矢掛中）が四球で出塁するも、後続が空振り三振と飛球に倒れチャンスを作ることができない。
- 5 回表、神戸国際高校の攻撃。山木拓馬のコントロールの良い投球により三連続飛球に抑える。
- 5 回裏、矢掛高校の攻撃。先頭の三澤大地（真備東中）が特大の中越三塁打を放ち、先制の大チャンスを迎える。一死から内野ゴロの間に本塁を狙うも、惜しくもタッチアウト。なかなか点を奪うことができない。
- 6 回表、神戸交際高校の攻撃。二死から中前打を放たれるも、続く打者を右ゴロとしチャンスを与えない
- 6 回裏、矢掛高校の攻撃。一死から片岡が失策により出塁し、盗塁を決める。さらに二死から暴投で。二死三塁の先制のチャンスとなるも、右飛に倒れ、またも点を奪うことができない。
- 8 回裏、矢掛高校の攻撃。一死から山木拓馬が中前打を放つ。さらに林が放った左前打の間に、山木拓馬が一気に三塁へ進む。盗塁などで、二死二・三塁大チャンスとなる。ここで大東が投手強襲の内野安打を放ち、遂に 1 点を先制する。追加点を狙いたい場面で、続く渡邊大河（真備中）の放った深い遊ゴロを遊撃手が好捕し二塁封殺となり追加点を挙げられない。
- 9 回表、神戸国際高校の攻撃。先頭打者に四球で出塁を許すも、続く打者の犠打を山木拓馬が抜群のフィールディングを見せ、二塁へ送球しアウトとする。二死から四球を与えピンチを招くも、最後は捕邪飛で抑え試合終了。

矢掛高校は神戸国際高校に 1 - 0 で勝利した。チャンス場面は何度かあったが、なかなか一本が出ず点を奪うことができなかった。この練習試合が夏の大会までの最後の練習試合であり、夏の大会まであと約一週間となった。この一週間自分を追い込み、万全な体制で夏の大会に臨みたい。

（文責：齋藤 穂香）

新チームの戦績 **25** 勝 **21** 敗 **4** 分